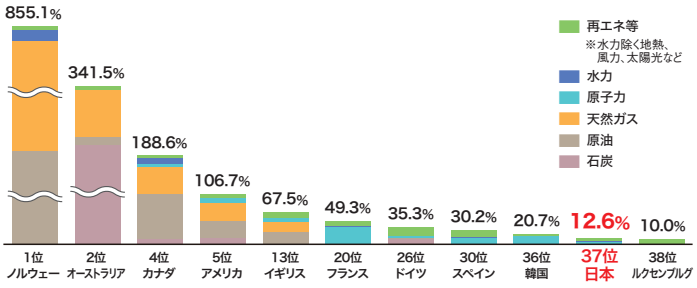
令和７年度「講師派遣」お申し込みのご案内

将来の日本のエネルギーを考える

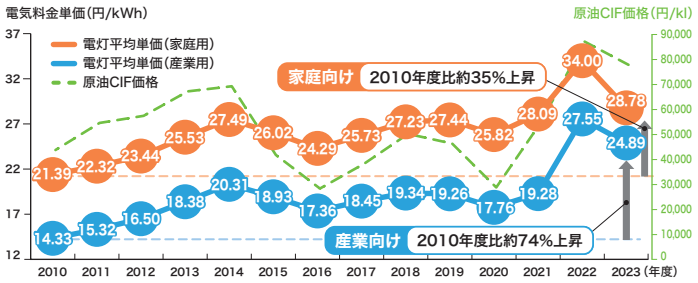
温室効果ガスの増加による地球温暖化、地政学リスクの高まりによるエネルギーの安全保障、
GX（グリーントランスフォーメーション）の加速に向けた動きなど
日本のエネルギー・原子力政策は、大きな転換点に差し掛かっています。
皆様が気になる日々の生活に欠かせないエネルギーについて、専門家と一緒に考える機会をご提供します。

■主要国の一次エネルギー自給率比較（2022年）



出典：資源エネルギー庁「日本のエネルギー 2024年度版『エネルギーの今を知る10の質問』」（2025.3）
＊表内の順位はOECD38カ国中の順位

■電気料金平均単価の推移



出典：資源エネルギー庁「日本のエネルギー 2024年度版『エネルギーの今を知る10の質問』」（2025.3）
原油CIF価格：輸入額に輸送料、保険料等を加えた貿易取引の価格

対　象

自治体、民間団体等が主催する講演会、勉強会、シンポジウム等。
ただし、参加予定人数が概ね20名以上で、参加費無料且つ開催日が2026年2月末までの講演会等に限ります。

＊既定の派遣数を超えた場合、その時点をもって募集は終了となります。予めご了承ください。

派遣にかかる費用　**無料**

＊講師の旅費・謝金は、資源エネルギー庁が負担いたします。

講　師

ご希望のテーマに応じて、学識経験者、研究者等、適切な講師を選定し、ご提案いたします。

講演テーマ例

エネルギー政策

- 第7次エネルギー基本計画とカーボンニュートラル
- 脱炭素社会の実現に向けて
- エネルギー政策のゆくえ ―産業への影響と今後の取組みは？―
- GX（グリーントランスフォーメション）に向けた挑戦
- 「S+3E」知っていますか？

原子力政策

- 基礎から学ぶ原子力発電
- 日本における原子力の必要性と役割
- 原子力政策の動向
- 放射性廃棄物、核燃料サイクルってなんだろう？
- 原子力発電所の事故 ―教訓と対策、新規制基準―
- 世界が注目！次世代革新炉の将来

エネルギー安全保障

- 知られざる国際資源競争 ―世界からみる日本の立ち位置―
- 電力自由化と安定供給
- ウクライナ侵攻と世界の原子力事情
- エネルギーと国際競争力 ―もう一つの日本の安全保障―
- 脱炭素社会の実現とエネルギーの安定供給

身近な暮らしにまつわる話

- わたしたちの暮らしとエネルギー
- 知っていますか？電気料金のしくみ
- 身近にある放射線の話 ―自然放射線から学ぶ―
- エネルギーと地球環境問題
- 電気の需要と供給 ―日本の電気って足りてる？―

その他

開催場所、開催時間によってはオンライン開催でのご相談をさせていただくことがありますことご了承ください。
参加者資料、パソコン、プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、マイク、放射線計測器等は主催者側にてご準備願います。
また、今後の参考とするため、主催者と参加者の皆様にアンケートのご協力をお願いいたします。
講演会等での質疑応答は、その内容を主催者側でまとめていただき、事務局までご提出をお願いします。

お申込み方法

裏面の「講師派遣申込書」にご記入の上、裏面問い合わせ先に記載のあるEメール、郵送もしくはFAXにてお送りください。
また、裏面に掲載している「申込フォーム」の二次元コードを読み込んでいただき、申込フォームからのお申し込みも可能です。
お申し込みは必ず、開催日の1か月前までにお願いします。

■注 意　お申し込みの内容をご確認の上、お引受けが可能かを決定させていただきます。予めご了承ください。
できるだけ多くの皆様に本事業を活用していただくため、同一の目的の自治体や民間団体からの複数のお申し込みは、お引受けできない場合もございます。

本事業は、資源エネルギー庁の委託により実施しております。

講師派遣申込書

下記、必要事項をご記入の上、**講師派遣事務局 株式会社エム・シー・アンド・ピー** までお送りください。

主催者（申込者）	• 団体名		
	• 担当部署		
	• 責任者役職・氏名 （フリガナ）	• 担当者氏名 （フリガナ）	
	• 住所 〒 －		
	• 電話番号	• FAX	• メールアドレス
会合名			
開催の目的			
日時	• 第1希望 年 月 日（ 曜日） ： ～ ：		
	• 第2希望 年 月 日（ 曜日） ： ～ ：		
	• 第3希望 年 月 日（ 曜日） ： ～ ：		
会場	• 会場名		
	• 住所 〒 －	• 電話番号	
	• 会場最寄駅 （ 線 駅） • 駅から会場までの手段 □ 徒歩 分 □ 車 分 □ バス 分（企業名 停留所名 ） • 送迎の可否 □ 可 □ 否		
対象			
希望テーマ			

講演内容や配布資料を充実したものにするため、下記の質問にお答えください

Ⅰ 希望テーマのどのようなことについて特にお聞きになりたいですか。（箇条書きで結構です）

（1）

（2）

（3）

Ⅱ 参加者について

• 参加人数 約 名

• 年 齢 層 □ 10代 □ 20代 □ 30代 □ 40代 □ 50代 □ 60代 □ 70代～

• ご希望のテーマに予備知識がありますか。 □ ある □ 少しある □ あまりない □ ほとんどない

• エネルギー、環境や原子力についての講演会に過去参加されたことがありますか。

□ ある 回 □ ない 回

Ⅲ 講演会等の実施後、成果を広めるような活動を行う予定はありますか。＊複数回答可

□ ある → □ 広報誌やWEBなどに開催内容を掲載 □ 報告書を作成し開示 □ プレスリリースを行う
□ 改めて独自に勉強会などを開催 □ その他

□ ない

＊よりよい講演会等とするために、講演時間、講演会の内容、進め方等の詳細については、追ってお打ち合わせをさせていただきます。
＊取得した個人情報は、お申し込み及び調整の目的で利用いたします。法律に定められている場合を除き、第三者に提供することは有りません。
上記の内容に同意の上、お申し込みください。

講師派遣事務局 エム・シー・アンド・ピー行 **FAX：06-4706-3324**

［お問合せ・お申込み］ **講師派遣事務局 株式会社エム・シー・アンド・ピー** 〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-2 大阪中之島ビル
TEL：06-4706-3312（平日10:00～18:00） メールアドレス：contact@chiiki-koryu.go.jp

Webサイトはこちら

申込フォームはこちら